

京都大学生協
オープンキャンパス（キャンパスライフ相談コーナー）



[新学期]

取り組み概要

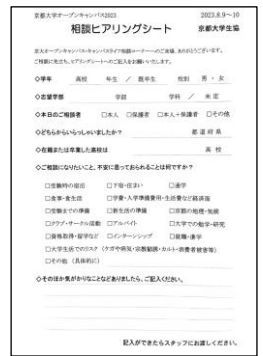
日時：8/9（水）8/10（木）9:50～16:30
場所：京都大学百周年時計台記念館2階
参加者数：20組×5タームの事前予約制。
ほとんどのタームが満席となっていた。

背景と概要：大学全体企画の1ブースを生協に
らせていただき、キャンパスライフ相談コー
ナーの開催に至った。当日は、京都大学生協
学生アドバイザーが対応を行った。

限られた時間で、多くの来場者に寄り添うために

POINT.1 ヒアリングシートで聞きたいことを確実に

京都大学のオープンキャンパスでは、キャンパスライフ相談コーナーを含む、全ての個別相談会が事前予約制となっています。タームごとに人数制限が設けられており、限られた時間で予約者の対応をしきらなければなりません。そこで、当日は、ブースの待機席で来場者にヒアリングシートを記入していただきました。当日対応する学生にとっては、予め聞きたい項目をチェックしてもらうことで、来場者の知りたいことを把握したうえで、ニーズに添った対応を行うことができました。また、来場者にとっては、ヒアリングシートに質問事項を書き込むことで、聞きたい事を漏れなく確実に聞ききれるようになっていました。



POINT.2 学生と直接話せるからこそ



当日、キャンパスライフ相談コーナーは、京都大学生協学生アドバイザーが対応しました。隣接ブースでは、入試相談コーナー、留学相談コーナーなどが開設されていましたが、学生と直接話せるのは当コーナーのみとなっています。来場者からは、京都大学の魅力について、受験について、下宿についてなど、学生だからこそ答えられる質問が飛び交っていました。中には「来てよかったです！」「受験頑張ります！」などの嬉しい言葉をかけてくれる受験生も見られ、学生と対面で話せるからこそその強みが活かされた企画となっていました。

POINT.3 京大生協の案内も忘れずに

本コーナー実施中は、質問に応じて、京大生協で行われているサービスについての紹介もされていました。例えば、下宿関連の質問が出たときは、京大生協が発行している冊子「京大生の住まい」を提示しながら、学生マンションや内見についての情報を提供していました。また、京都大学生協では、K'sNEWS第221号に掲載している「京大受験☆応援コラム」をはじめ、受験生向けの情報発信が行われています。相談終了時には、京都大学生協LINEアカウントの登録の案内を行っており、受験生が、生協からのお知らせを受け取れるようになっていました。



ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [和田 明日香]
Wada.Asuka@univ.coop